

2017年度秋の講演会 摂南大学（大阪府大阪市）のご案内

2017年
12月9日
(土)

講演会テーマは 「ロボティクス&都市デザイン」

2017年秋の講演会は、阪急梅田駅が立地する茶屋町で開催します。阪急梅田駅はJR大阪駅に連結し、この周辺は近年、ビジネスと商業が融合するクリエイティブな空間として発展してきました。茶屋町には、能勢街道や菜の花畑が広がり、鶴の茶屋等の料理茶屋もありました。今でも、昔ながらの路地とNU茶屋町、ロフト、毎日放送、ヤンマー本社等が混在し、界隈性のあるエリアとなっています。

その茶屋町に、2017年春、大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部（常翔学園 OIT 梅田タワー）が誕生しました。秋のシンポジウムの当番校は摂南大学ですが、大阪工業大学とは同じ常翔学園に属する姉妹校となります。

文化経済学会<日本>では、これまで、文化による都市・地域の再生等、文化と経済、文化と地域の問題等を取り上げてきました。今回は、ロボティクスやデザイン思考といった視点を交えて、文化と都市空間と経済について考えてみたいと思います。技術革新、イノベーションは経済発展の源泉であり、同時に、都市空間も経済と密接な関係があります。このシンポジウムが、新しい角度から、文化経済を問い直す契機になればと思います。多くの皆様の参加をお待ちしています。

日時・場所

- 12月9日（土） 常翔学園 OIT 梅田タワー 203 セミナー室
- 14時～ 受付
- 14時20分～ 久保広正・摂南大学経済学部長挨拶
- 14時30分～ 大阪市北区長 上野信子氏 『「場」から『創造の場』へ ～大阪市北区役所の取り組み』
- 14時50分～ 芝川能一氏（千島土地株式会社・代表取締役社長）
「不動産と文化～北加賀屋と船場での取り組み」
- 15時20分～ 大須賀美恵子氏（大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部長・教授）
「少子高齢社会を支えるロボティクス&デザイン」
- 15時50分～ 郡裕美氏（大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部教授）
「ロボティクスと空間デザインー新しい居住のかたちを『デザイン思考』するー」
- 16時20分～ 休憩
- 16時30分～ 討論
- 17時20分 終了
- モデレーター 後藤和子（摂南大学経済学部教授）
- 17時45分～ 懇親会（参加費：一般・学生 4,000円）
OIT 梅田タワー 1階の Wharf（ワーフ）で、忘年会を兼ねた懇親会を予定しています

共催 摂南大学経済学部

<会場アクセス>

会 場： 常翔学園 OIT 梅田タワー

所在地： 大阪市北区茶屋町1番45号

<http://www.oit.ac.jp/rd/umeda/index.html>

【交通】

JR「大阪」駅から徒歩5分

地下鉄御堂筋線「梅田」駅から徒歩5分

地下鉄谷町線「東梅田」駅から徒歩5分

阪急「梅田」駅から徒歩3分

阪神「梅田」駅から徒歩7分

【地下街からのアクセス（地下街直結）】

ホワイティうめだプチシャンモールをプチ北広場
まで進み、ヤンマー本社ビルH-2方向に曲がり
地下道を突き当たりまで進む
(JR、地下鉄、各私鉄のすべての駅から雨の日も
快適にアクセスできます)



【OIT 梅田タワー】2F セミナー室 203

